



實驗ノ機會ヲ得ザリシモ其後まさちゆせつつ州ほりよしくノ公立試験所ニ於テ實用程度ノ實驗ヲ爲シ設計豫想ノ成績ヲ得ルコトヲ確メタリ其裝置ハ簡單ニシテ附圖ノ如ク水車ノ排出管ノ下ニ上流ヨリ下流ニ貫ク水管ヲ設ケ出水時ニ多量ノ余水アルトキハ此水管ヲ通ジ余水ヲ放流セシメ其水勢ニテ水車ノ排出管内ニ稀薄ナル空氣ヲ生ゼシメ出水ノ爲メ水頭ノ低減シタルヲ補フニアリ

せねばノ發電所詳ク曰へばろーん河らぶれんニ於テハ一年ノ内百日間ハ水少キモ水頭四十三呎ヲ得ルニ殘二百六十五日間ハ水量多キモ水頭四十三呎ヨリ出水程度ニ依リ二十六呎ニ低減ス故ニ此裝置ヲ用キ二百六十五日間ノ水量多キ時ト雖有効水頭ヲ低減セシメザルノ考案ナリシ而シテ此裝置ノ爲メニ費ス所ハ僅少ニシテ考案者ノ計算ニ由レバせねばノ二万四千馬力ノ發電所ニ於テ壹馬力當リ一弗五十仙ノ増費ニテ足レリトセリ

えんじにやりんぐれこるど千九百八年一月四日

ひな、

圖解 水頭多クシテ水量少ナキトキハ水車ヨリ排出スル水ハ(イ)(ロ)ヨリ下流ニ出ヅ水量多クシテ水頭減ジタルトキハ(イ)(ロ)ヨリ水ヲ排出シ同時ニ水勢ノ強キモノ(ニ)(ホ)ヲ通シ(ハ)ニ稀薄ナル空氣ヲ生ゼシムル裝置ナリ

造 船

○千九百七七年中世界諸國ニ於ケル新造船船數  
先ヅ英國ニ於ケルモノヲ舉グレバ左ノ如シ (いんじにありんぐ)

千九百七年

千九百六年

千九百五年